

特定非営利活動法人あけび

あけび だより

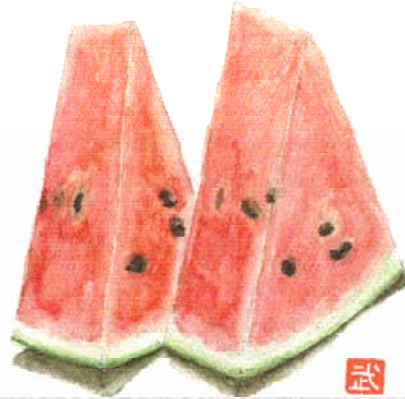


神経難病（パーキンソン病）の人達を中心とした集いの場
就労継続支援B型ワークハウスあけび
通所介護施設デイサービスあけび
通所介護施設デイサービスあけびの実
2013年8月1日発行

NO.106



平成25年8月



絵手紙教室
菊池武明 作品

～ようこそ笑門来福へ～ 平成25年7月30日
ニッケつどい加古川の中にパーキンソン病の患者様が集うスペース
「笑門来福」を開設するはこびになりました。
(ニッケ銀羊苑さまより案内状を頂きました)

平成22年10月20日西播磨総合リハビリテーションセンターで「パーキンソン病ケアセミナー」が開催された時のことに遡ります。セミナーのテーマは「パーキンソン病の在宅をどのように支えていくか」でした。セミナーの講師として施設長の林と患者の木村が、それぞれの立場から報告を致しました。

「日頃パーキンソン病患者さんに接していても、理解できないことばかり、いくら本を読んでも分からない」しかし、私達がお話したことが、「砂に水が吸い込まれるようにうなづけた」と・・・セミナーに参加されたニッケ銀羊苑のナースは話されました。

数日後、銀羊苑の職員さん達が“あけびの実”にこられ、パーキンソン病のことをもっと教えて欲しい」との言葉に私達は出来る限り協力することを約束しました。2年半前のこととなります。

パーキンソン病患者・家族さんと共に歩みたい・・・と友の会入会、交流会、医療相談会、県交流会、難病連等あらゆる行事に参加され、沢山の患者さんと会話を通して患者の内面を知ろうと努力され、講演会では病気の知識を学ばれ、医療講演会を開催されるなど、お二人のパーキンソン病患者さんに対しての思いは『貪欲』さを感じる程のものでした。

7月27日の内覧会が開催されましたが、新しい福祉ゾーンは素晴らしい施設です。大きな施設の中のパーキンソン病患者さんの集うスペース（笑門来福）を見学させていただき、お二人の思いがしっかりと生かされた運営スペースになることを心から願います。大きな組織の中の小さな集うスペースが、「住み慣れた地域での神経難病患者の真の共存・共生が問われる」初めての試みになるように思います。パーキンソン病患者の共存・共生はこれからの施設作りにとって重要なポイントになるでしょう。

(* ニッケ銀羊苑のナース松本様・ケアマネ石貝様：問合せ079-421-0005)

特定非営利活動法人あけび

通所介護施設デイサービスあけび
就労継続支援B型ワークハウスあけび

〒670-0948 姫路市北条宮の町215番地
TEL 079 (287) 1025
FAX 079 (287) 1026
mail: info@akebi.or.jp

通所介護施設デイサービスあけびの実

〒670-0804 姫路市保城363番地の3
TEL 079 (280) 6931
FAX 079 (280) 6932
mail: akebi-no-mi@akebi.or.jp

男の料理教室



第1回 サモサ



●あけびでは、色々な作業療法を行っています。その中で、今回新たに男の料理教室が始まりました。第1回目はインド

料理のサモサという、ジャガイモと玉ねぎとミンチ肉を春巻きの皮で三角に包んで揚げる料理でした。井神さんに包み方を教えて頂いて、利用者さん、職員皆で作りました。皆さん美味しいと大絶賛でした。

作業療法

官兵衛プロジェクト

●官兵衛プロジェクトが進んでいます。ボランティア和と輪の皆様が協力してくださって、この度、官兵衛の陣羽織の製作が始まりました。そして、先月に引き続き兜と鎧製作、足袋の柄入れといった作業も進んでいます。土曜日は男性利用者様が多く、作業風景は、まさに工房という感じで、職人集団と化す土曜日の午後の利用者の皆様です。皆さん、大変な集中力で作業をされ、作業療法の域を超え、職人魂を見るかのようです。第一線で、戦後の日本を担って来られた姿がここにあるように感じました。



運動療法



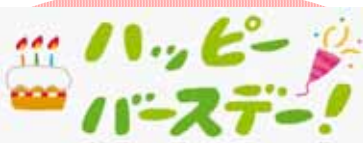
風船バレーは、テンションが上がり、体も暑くなります。ここの暑い盛りにするのに意義があるのかもしれませんが、本当に暑いです。



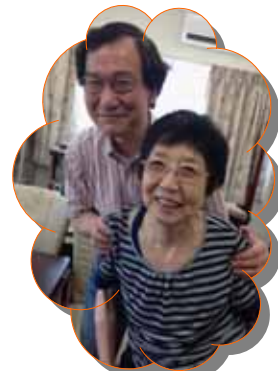
おでかけ

姫路港で行われた港ミュージアムに出かけました。赤と青の3Dの特殊なメガネをかけます。

イベント



7月のお誕生会は、食事会とヒガシマル醤油工場の見学でした。食事は、海が見えるレストランの安暖な雰囲気の中で、お祝い気分で行きまわりました。次々と運ばれてくる料理は、食材を生かした調理方法で、とても美味しく、品数も満足でした。



3ヶ月に一度、あけび・あけびの実で医療相談会を行っています。その時に来て下さっているのが、京都国立宇内多野病院神経内科水田英二先生です。今回初めて医療相談を受けられた南光さん、先生の大ファンになられたか。主治医以外のお医者様の意見（セカンドオピニオン）を求められる患者様、ご家族様の大きな力となって下さっています。親しみやすく、笑顔が素敵な先生です。

お誕生日おめでとう



懐かしいと思うのは本人だけではなく、その時代を共有した人たちにも、ほのぼのとした感情が湧きあがるものです。全く変わってしまっている人や、小さい頃から今を思わせる人、輝いていた一瞬を職員も共有する事ができ、貴重な時間を過ごすことが出来ました。

誰だか分りますか？可愛かったりかっこ良かったり、答えは本人(?)に確かめてください。



金曜日のあけびの実



新入社交ダンス部員紹介



- 男性が入部されました。昔少ししていたと言われるだけにスムーズな足運びにはびっくりです。いろんなリズムも軽やかに踊られます。年末が楽しみです。



七夕



金曜日はめいめいにしたいことが違って気がつけば6種類ありました。温熱・個別・卓球・カラオケ・裁縫と好きな所で好きな事をするといった状態です。「あけび」の真髄か。

初めて七夕を飾りました。=競馬で勝ちますように=ケーキが食べた〜い=マサエと旅行が出来ますように=願いがかないますように!!



ワークのお出掛け

サイゼリヤにて






今回のお出掛けは、ラウンド
ンでゲームを楽しもうという
ことで、みんなワクワクし
ながら出掛けました。さて、
それぞれにゲーム機の前に
座りましたが、何しろ始めて
の人が殆どで、最初は遊び方に
困惑したりもしながらでしたが、それぞれに楽しんで
帰って来ました。

すこやかセンターバザー



今月のバザーは、お盆でお休みです。

7月の仕事

-  すこやかセンターバザー
-  素麺の箱折り
-  ポスティング (フレツ光のちらし配り)



野菜市

8月7日(水)の1回です。

いつもワークにご協力下さいま
してありがとう ございます。



お知らせのページ

全国パーキンソン病兵庫県支部姫路ブロック

8月の交流会はお休みです。

9月交流会

日時：9月16日(日)13:30 ~ 15:30

場所：あけびの実

会費：ワンコイン500円

§ 7月の交流会で提案があり【介護者の会】
を作ろうと話されました。

9月の交流会で第1回目の集まりを持ちたい
と思います。詳細は9月のあけび便りでお知らせいたします。

姫難連：医療相談会

日時：9月1日(日)13時~

パーキンソン病関連疾患を中心に

申込：姫路保健所

講師：姫路循環器センター喜多先生

もうお済ですか？

特定疾患医療受給者証更新手続

県主催の患者・家族交流会

第24回患者・家族交流会(12月14日)

しあわせの村研修館

●あけび10周年記念講演会(1部)

演者：村田美穂先生(国立精神・神経
医療研究センター病院特命副院長)

司会：水田英二先生(国立宇多野病院
神経内科医長)

NPO法人あけび10周年記念の行事として、
村田美穂先生をお招きし、講演会を開催いた
します。患者様、ご家族様はもちろん、
多くの方にお越し頂きパーキンソン病の理
解を深めていただければと思います。

日時：平成25年10月27日(日)

10:30 ~ 12:30

会場：サンシャイン青山

●交流会(2部) 13:00 ~ 15:00

「ジョイン・アス」

8月・9月の練習日



9月12日(木)PM1時~3時

8月はお休みですが、デイの卓球は行いま
すので参加して下さい。8月6・20日(火)

場所：総合スポーツ会館

持物：上靴 ラケット

連絡は北村・長谷川迄(287)1025